

令和4年度(2022年度)高校講座実施報告  
(令和5年3月分)

令和5年3月28日

●神奈川県 横浜市立横浜商業高等学校(令和5年3月13日)



講演テーマ: 外務省員の仕事

講師: 領事局 外国人課 泉川直仁 事務官

開催形式: 対面

●兵庫県 県立明石西高等学校(令和5年3月7日)



講演テーマ: 外務省での仕事と最近の国際情勢について

講師: 大臣官房 儀典外国訪問室 中川紘佑 主査

開催形式: 対面

●兵庫県 県立宝塚西高等学校(令和5年3月6日)



講演テーマ:外務省の役割と仕事について

講師: 大臣官房 儀典外国訪問室 中川紘佑 主査

開催形式: 対面

●東京都 私立大妻多摩高等学校(令和5年3月6日)



講演テーマ:外交という仕事

講師: 大臣官房 戦略的対外発信拠点室 山崎太 課長補佐

開催形式: 対面

参加者からの感想(抜粋)

- ・ 外務省が自分が思っていたよりも広い分野で日本と世界を繋げていることを知りました。これからも外国のことを知りながら、日本の歴史なども学ぶ必要があると感じました。
- ・ 講演を聞く前は外務省についてあまりよく分かっていませんでしたが、総理大臣と外国の大統領との関係性や、外務省の仕事は日本と外国に関係する全てのことについて関わりがあるということに驚きました。
- ・ 自分の将来の選択肢を広げることができました。外務省の仕事をインターネットで調べた時はすごく難しそうな仕事だと思っていましたが、貴重な経験や、やりがいのある仕事でもあることが分かりました。今すべきことを話してもらい、将来について考えたり、今の自分を振り返る濃い時間にすることができました。
- ・ 他国との関わりや、仕事のやりがいなど、より親近感を持って聞くことができ、外務省の

仕事を身近に感じることができました。

- ・ 以前は外務省と聞いてもどのようなことをしているのかが分かりませんでした。国際会議の運営や外国だけではなく日本国内でも活動していることを知り驚きました。
- ・ 世界で働くには、もちろん言語は大切ですが、自国の文化や歴史を知っておくことも大切だと実感しました。留学に興味があったので、講師から体験談や留学のメリットなどを直に聞いて良かったです。自分から積極的に行動し、自分ができることを広げていきたいです。
- ・ 私たちがニュースで見ているような内容を実際に携わっている人から話を聞くことができ、とても多くのことを学びました。外務省の仕事だとは思っていなかった内容まで担当していたので驚きました。今の私には、まだ世界を股にかける実力も勇気もありますが、この機会に自分の将来についてもう一度考えてみようと思います。